

栄養やまなし

No. 36

社団法人 山梨県栄養士会 〒400 甲府市丸の内二丁目38-8 ☎0552-22-8593 平成3年5月



目

次

第7回（平成3年度）通常総会にあたって	財 産 目 録	14
告示 第6回（平成2年度）通常総会開催通知 ...	平成3年度事業計画（案）	15
平成2年度事業報告	平成3年度歳入歳出予算案	17
平成2年度歳入歳出計算書		12

第7回（平成3年度）通常総会の開催に当たって

社団法人 山梨県栄養士会長 藤 巻 一 雄

’90年代の幕明けは中東のイラクによるクウェート侵攻に端を発した湾岸戦争や東欧の民主化運動、ソ連のペレストロイカに始まった連邦国内の政治的、経済的混乱、湾岸戦争で自信を回復した米国、米国から米市場解放を強く求められている日本など、新たな世界新秩序の構築に向けての動きも活発になってきておりますが、不透明感はますますその度合いを濃くしてきております。

国内におきましても、私達に最も関心の深い牛肉、オレンジの貿易自由化がこの4月から始まり、好むと好まざるとに関わらず生産農家は経済面で消費者である国民大衆は栄養面で大きな影響を受けることとなりました。

一方、栄養士や栄養士会を取り巻く環境もますます厳しさを増してきておりますが、管理栄養士試験制度も新たな階段を迎え、栄養士にとっては苦難の時代の幕明けであることを昨年の通常総会に当たっての挨拶でも申し上げておきました。

それにしても今年度の管理栄養士試験準備講習会の受講者が思いのほか少なかったことは大きな驚きであり、栄養士として果たしてこの管理栄養士制度をどの様に受け止めているのか、将来に不安はないのか、理解に苦しみどころであります。

管理栄養士資格の取得は、栄養士にとっては次の飛躍へのステップであり、適正な社会的評価が低いとか云々する前に自己のベストを尽くして果敢に挑戦して見る価値あるものであると信じております。

社会構造の複雑化、価値観の多様化が言われて久しくなりますが、栄養指導を業とする栄養士にとって、その能力と技術の再構築は緊急の課題であり、その最も近道が管理栄養士への道であると考えております。

閉ざされ易い職場内に安住することなく、目を外部にも注ぎ消費者たる県民が今、何を栄養士に求めているのかを的確に把握し、激しく移り変わる学問や技術を自分のものとし県民が求めるものに対応していかなければならないと思っております。

前年度は、久し振りに研究発表会を復活させ会員が職域や職場を通じての研究発表が行われましたが、多数の会員が参加され今後期待できると意を強くしております。研究発表は、勿論そのこと自体にも大きな意義がありますが、研究したり発表したりする過程で、業務の在り方や進め方の反省や再点検が可能であり、業務見直しの絶好の機会でもあり、次の飛躍への原動力ともなり得る貴重な体験でありましょう。

常々申し上げておりますが、守りの業務姿勢から積極的な攻めの業務姿勢に転換する時期にきていると思っております。焦る必要はありませんが、確実に一步一步前進するため今何をなすべきかを考えてみようではありませんか。

告 示

平成3年4月30日

第7回（平成3年度）通常総会開催通知

各 会 員 殿

社団法人 山梨県栄養士会長 藤 巻 一 雄

平成3年度本会第7回通常総会を定款第21条の規定に基づき下記により開催いたしますので、注意事項をお含みのうえご参加くださいますようお願いいたします。

記

日 時	平成3年5月24日（金） 午後1：30時～4：30時
場 所	山梨県総合婦人会館 （甲府市朝気1-2-2 電話0552-35-4171）
出 席 者	社団法人山梨県栄養士会 正会員
議 題	
第1号議案	平成2年度事業報告及び収入支出決算並びに財産目録承認の件
第2号議案	平成2年度事業計画及び収入支出案承認の件

[注意事項]

- ① 総会出席正会員は午後1：20時までに会場に到着し、受付を済ませて総会会場に1：30時までにご参集願います。
- ② 通常総会に出席できない会員は、総会当日までに必ず別紙委任状に住所・氏名を記入捺印して提出してください。
- ③ 総会に出席の会員は「栄養やまなし」№36号総会特集を持参してください。
- ④ 平成3年度会費を未納の会員は会費納入期限が3月末になっており、当日会費納入受付をしておりますので年会費10,500円（栄養士連盟会費を含む）を持参してください。
- ⑤ 総会出席者には、ささやかですが記念品を用意しましたので総会終了後、受付で受け取ってください。

平成2年度事業報告

激動する90年代の幕明けとなり、不透明感の度合もその濃さを増し、的確な将来予測も難しさを増してきているが、栄養士の社会的責務の重要性は反って増大し、栄養士自身の資質の向上が緊急の課題として大きく浮上してきている。

平成2年度は①会員の資質の向上対策として、平成元年度に引き続き日本栄養士会が進めている生涯教育基礎研修コースの開催の可否検討を進め、結論は今年度に持ち越す事となった。また高度化する県民ニーズに対応できる栄養士としての資質向上を目指した管理栄養士国家試験受験準備講習会を前年に引き続き開催したが、受講者が年々減少し、10名前後に落ち込んできている。

新任者研修会については、前年度において参加者数がお世話した役員数を下回った経緯から、今年度は研究発表会と同時開催をし、ある程度の成果を挙げることができた。

研究発表会については年度の途中からの計画であったが、各職域部会から推薦を受けた貴重な研究発表があり、発表者も聴講者も実り多い催しであった。

健康づくり米食栄養学術講習会は小笠原支部で開催し管轄の小笠原保健所のご指導を得て、目的の達成ができたものと思っている。

健康と栄養を考える講習会は山梨学院大学のご好意で素晴らしい会場にも恵まれ折悪く悪天候にも関わらず多数の会員の参加を得て盛大に開催され最新の知識の吸収に役立ることができた。

在宅栄養士の資質向上のための研修会は計画倒れになった面が否めないが、実際に活動可能な栄養士の数が年々減少してきており、人手不足の現状がここまできたかという感じである。

②は組織強化対策として会員増目標を310名と脱落会員防止対策を各支部長、職域部会長を通じて呼び掛けてきたが、会員増は326名と目標を達成できたが、脱落会員数は新入会員数に匹敵するほど多く、栄養士会の組織の脆弱さを痛感している。

支部、職域部会の活動の強化を勧めたが、支部活動や職域部会活動にも格差が目立ち、効果を挙げた支部、職域部会があった半面、あまり効果のなかったというより活動を展開できなかった支部、職域部会があったことは今後の課題である。

③その他として国県市町村などの健康づくり・栄養行政への積極的取組や、他団体との事業協力など、夫々の分野で支部、職域部会を通じて活発な運動を展開した。

会 議		第3号議案 役員改選の件
		第4号議案 本会会員バッチ作成 廃止案承認の件
2 理 事 会		
4. 24		
議 事		1 通常総会議案の審議
1 通 常 総 会		2 (社)山梨県栄養士会並び に日本栄養士連盟山梨県支部 役員の慶弔内規(案)につい て
5. 16 於 山梨県総合婦人会館		
議 事		第1号議案 平成元年度事業報告 及び収入支出決算 並びに財産目録承 認の件
第2号議案 平成2年度事業計画 及び収入支出予算 案承認の件		6. 15
		経過報告
		議 事 1 理事の業務分担について

2 会員増対策と会費納入指導 について	て
3 平成2年度事業執行につい て	2 平成3年度通常総会の開催 について
4 生涯教育検討委員会の発足 について	3 生涯教育(基礎研修コース) 制度の周知徹底と開催につい てのアンケート調査の実施に ついて
5 山梨県栄養改善史(仮称) の取扱について	4 栄養問題なんでも相談事業 の専門委員会の発足について
6 その他	5 新任栄養士の入会促進と既 就業栄養士未入会者の入会勧 奨と脱落会員の防止について
9. 5	6 その他
経過報告	3 会長・副会長会議
議 事	5. 11
1 各部の当面する課題への取 組について	協議事項 1 第6回通常総会の運営につ いて
2 平成2年度下期の事業計画 について	2 その他
3 全国病院栄養士協議会提案 の日本栄養士会職域協議会連 合体構想について	4 部長会議
4 生涯教育専門栄養士認定の ための研修コースの策定につ いて	7. 20
5 第4次組織強化長期計画面 の策定について	議 題 1 各部の所管事項の確認につ いて
6 各職域部会並びに各支部組 織の強化と活性化について	2 各部の当面する課題につい て
7 その他	3 各部間の連携について
1. 29	4 会の財政と組織強化対策につ いて
経過報告	5 生涯教育基礎研修コースの 検討について
議 事	6 日本栄養改善学会について
1 平成2年度山梨県栄養改善 大会の共催について	7 栄養改善史編纂の取扱につ いて
2 健康と栄養を考える講演会 の開催について	8 その他
3 研究発表会と初任者研修会 の開催について	1. 14
4 管理栄養士試験受験準備講 習会の開催について	議 題 1 平成2年度栄養改善大会の 開催について
5 平成3年度事業について	2 県知事表彰受賞者の推せん について
6 その他	3 健康と栄養を考える講演会 について
3. 26	4 第4回理事会の開催につい
経過報告	
議 事	1 平成3年度事業計画につい

て

5 業務研究発表会の開催について

6 食生活を考える加工食品展の開催協力について

7 管理栄養士試験受験準備講習会の開催計画について

8 その他

5 支部長会議

9. 28

経過報告

議 題

1 平成2・3年度理事執行体制について

2 平成2・3年度職域部会長・支部長について

3 会員増対策について

4 支部組織の強化策と活動の活性化について

5 各支部間の連携と各職域部会との連携について

6 支部と行政との連携の強化について

7 公衆栄養推進部会の育成強化と地域保健活動の支援について

8 その他

6 職域部会長会議

8. 10

経過報告

議 題

1 平成2・3年度の理事執行体制について

2 平成2・3年度の職域部会長・支部長について

3 会員増対策について（新入会員増対策と脱落会員防止対策について）

4 部会組織の強化策について

5 職域部会活動の活性化について

6 各職域部会間の連携と各支部との連携について

7 その他

研修会・講習会

11. 30 健康づくり米食栄養学術講習会

於 楡形町中央公民館

・調理実習「お米の上手な活用」

（社）山梨県栄養士会理事 沢登京子

・ヘルシーやまなし健民プラン

県健康増進課長 関 英一

・おいしいごはん健康家族

小笠原保健所 相原恵子

・健康づくりのための運動

峡西都市振興公社 吹野敦子

2. 15 栄養士研修会

「健康と栄養を考える講習会」

山梨県と共催

於 山梨学院大学経営情報科棟

・食品の持つ機能と利用法

実践女子短期大学教授 藤沢良知

・難消化性糖質（食物繊維とオリゴ糖）について

東京大学名誉教授 光岡知足

2. 23 平成2年度研究発表会・新任者研修会

於 山梨県立中央病院会議室（健康づくり地区栄養相談栄養士研修会）

・中長うずら豆の調理性に関する研究
教育養成部会 依田萬代

・栄養改善推進員の養成と活動

行政部会 望月邦子

・保健所における肥満指導の試み

行政部会 田草川憲男

・子どものおやつと飲物についての調査結果

公衆栄養推進部会 木戸松代・細萱幸子

・衛生管理－手洗について－

産業部会 窪田清美

・病院給食の実態調査について

医療部会 小淵正子

・幼児の食事の実態について

福祉部会 沢村和子

2. 24 管理栄養士国家試験受験準備講習会

於 山梨県総合婦人会館

・受験上の留意点・学習要領

（社）日本栄養士会理事長

花村満豊

・栄養学

山梨学院短期大学教授 志田萬里子

3. 3 管理栄養士国家試験受験準備講習会

於 山梨県総合婦人会館

・解剖生理学

山梨学院短期大学教授 鈴木道子

・病理学

東京家政大学教授 宇津木良夫

3. 17 管理栄養士国家試験受験準備講習会

於 山梨県総合婦人会館

・栄養指導論

東京農業大学教授 赤羽正之

・公衆栄養学

東京農業大学教授 赤羽正之

3. 31 管理栄養士国家試験受験準備講習会

於 山梨県総合婦人会館

・臨床栄養学

山梨学院短期大学教授 鈴木道子

・生化学

山梨学院短期大学教授 志田満里子

事業

6. 3 歯の健康無料相談（山梨県歯科医師会と共催）

於 岡島百貨店

展示。幼児（3才児の食事）

・幼児のおやつ（6点）

・市販の菓子類の砂糖（12点）

・歯を丈夫にする食品

・栄養相談 従事者10名

2. 7 平成2年度栄養改善大会－減塩運動推進大会－（山梨県栄養改善推進員連絡協議会と共催）

於 山梨県民会館大ホール

・大会式典

栄養改善功労者知事表彰受賞者

（社）山梨県栄養士会 老沼喜久江

・栄養改善活動事例発表

（社）山梨県栄養士会関係

「地域にひらかれた病院」活動

医療部会 深沢清子

・記念講演

「塩」あなたまだ不安ですか

講師 慶応義塾看護短大学長

加藤咲一

その他

1 市町村における在宅栄養士活用状況調査
調査結果（集計考察）厚生部長、各保健所長、各市町村長、各市町村栄養改善推進員会長へ送付

2 平成2年度会員名簿400部発行

3 栄養やまなし発行（No33・No34・No35）
各400部

4 公衆栄養推進部会だより発行（No6）
350部

5 図書・物資の斡旋

県・関係団体への協力

4. 1 山梨県健康づくり推進会議会員に深山名誉会長・藤巻会長を推薦

5. 17 歯の無料相談合同打合せ会（関係機関）
出席者 藤巻会長

5. 25 第4回「ふれあいやまなしことぶき祭り」実行委員会

出席者 藤巻会長

於 古名屋別館

5. 25 平成2年度山梨県栄養改善推進員連絡協議会定期総会

- 出席者 小沢副会長
於 山梨県総合婦人会館
6. 9 「食事と動脈硬化」講演会後援
主催 日本動脈硬化学会
於 甲府富士屋ホテル「昇仙閣」
6. 21 第4回「ふれあいやまなしことぶき祭り」事務局担当者と打合せ
於 (社)山梨県栄養士会事務所
7. 24 第5回全国健康福祉祭山梨県準備委員会設立総会
出席者 小沢副会長
8. 24 第4回「ふれあいやまなしことぶき祭り」実行委員会総会
出席者 藤巻会長
於 シティプラザ紫玉苑
9. 9 第4回「ふれあいやまなしことぶき祭り」
於 小瀬スポーツ公園
。栄養相談 従事者12名
。ことぶき汁調理 参加者に提供(1,000食) 従事者17名
(材料下拵え 住吉病院調理場)
9. 23 第1回D I T N糖尿病教育担当者セミナー山梨会場後援
主催 Diabetes in the News
於 山梨県立県民文化ホール
10. 12 県民10歳若返り運動推進大会(’90健康フェスティバル)に協力
主催 山梨県、山梨県健康づくり推進会議
於 県民会館大ホール
。記念講演、実践発表 6事例
10. 16 第5回全国健康福祉祭り準備委員会専門委員会
出席者 小沢副会長
於 山梨県社会福祉会館
11. 29 「これからの食生活と加工食品展」甲府会場地方推進協議会設置打合せ会議
主催 (財)全国食生活改善協会
出席者 藤巻会長
12. 1 山梨の食を考えるつどい後援
主催 山梨県の食を考えるつどい実行

- 委員会
於 山梨大学 T-01教室
シンポジウム座長 本会関係者 福祉部会 沢村和子
助言者(コメント) 栄養士の立場から 行政部会 牛山孝友
12. 2 理学療法特別研修会後援
主催 山梨県病院理学療法協会
於 県立中央病院会議室
1. 23~28 「これからの食生活と加工食品展」後援・協力
主催 (財)全国食生活改善協会
於 山交百貨店 5階催場
栄養相談コーナー従事
従事者 行政部会11名、公衆栄養推進部会9名、医療部会6名、会長、副会長、事務局長

(社)日本栄養士会関係

- 会 議
4. 21 全国病院栄養士協議会総会
22 出席者 小沢副会長、波木井医療部会長
於 日本栄養会館研修ホール
6. 5 (社)日本栄養士会第32回通常総会
6 出席者 藤巻会長 小沢・牛山代議員
於 東京都 国民年金中央館こまば エミナース
7. 29 関東地区会長会議
30 出席者 藤巻会長
於 栃木県 鬼怒川温泉まつや
8. 4 第1回都道府県会長会議
5 出席者 藤巻会長
於 東京都 日本栄養会館研修ホール
8. 28 地区別(東日本)事務担当者会議
出席者 中村事務局長
於 千葉市 千葉グランドホテル
10. 23 平成2年度全国防衛栄養士代表者会議
出席者 和田産業部会員

- 於 横浜市 新横浜国際ホテル
12. 22 全国病院栄養士協議会第1回関東地区代表者会議
出席者 波木井医療部会長
於 東京都 ニュー目黒
1. 20 都道府県病栄養士協会会長会議
出席者 波木井医療部会長
於 東京都 日本栄養会館研修ホール
1. 24 関東地区各県栄養行政担当者と各県栄養士会長合同会議
出席者 藤巻会長 県健康増進課 金子担当者
2. 2 平成2年度学校栄養士会全国代表者会議
出席者 石上学校部会員
於 名古屋市 名古屋国際会議場
2. 16 第2回都道府県栄養士会長会議
17 出席者 藤巻会長
於 東京都 日本栄養会館研修ホール
2. 23 全国産業栄養士協議会代表者会議
出席者 大木産業部会長
於 東京都 日本栄養会館研修ホール
3. 2 平成2年度全国行政栄養士協議会代表者会議
出席者 牛山行政部会長
於 東京都 日本栄養会館研修ホール
3. 8 平成2年度全国福祉栄養士協議会代表者会議
出席者 沢村福祉部会長
於 東京都 豊島区民センター
3. 26 平成2年度全国公衆栄養推進協議会代表者会議
出席者 沢登公栄部会長
於 名古屋市 K K R名古屋三の丸会館
3. 27 平成2年度全国教育養成栄養士協議会代表者会議
出席者 鈴木教育養成部会長
於 群馬県伊香保温泉「福一」
- 研修会等
6. 28 全国福祉栄養士協議会新人研修会
29 出席者

- 於 埼玉県 国立婦人教育会館
8. 28 平成2年度地区別栄養士特別研修会
29 (公栄協ブロック研修会)
出席者 沢登公栄部会長
於 千葉市 千葉グランドホテル
8. 29 平成2年度地区行政栄養士懇談会
出席者 金子行政部会員
於 千葉市 千葉グランドホテル
10. 25 第37回日本栄養改善学会
26 出席者 教育養成部会3名、行政部会1名、公栄部会6名、産業部会4名、医療部会12名、計 26名
於 横浜市・神奈川県立県民ホール
12. 6 全国福祉栄養士協議会研修会
7 出席者
於 三重県・長島温泉ホテル
2. 1 学校栄養士部会全国研修会
2 出席者 石上学校部会員
於 名古屋市・名古屋国際会議場
2. 23 全国産業栄養士協議会研修会
3. 6 全国市町村児童福祉行政担当栄養士研修会
出席者
於 東京都・日本栄養会館研修ホール
3. 9 第10回食事療法学会
10 出席者 杉村・中込(※) 新谷医療部会員
於 三重県・四日市文化会館
3. 25 第8回公衆栄養活動研究会
出席者 沢登公栄部会長
於 名古屋市・K K R名古屋三の丸会館
3. 26 全国教育養成栄養士協議会研修会
出席者 鈴木教育養成部会長
於 群馬県・伊香保温泉「福一」

(社)山梨県栄養士会支部事業

- 甲府支部
6. 27 役員会
於 丹沢

出席者 13名
 7. 17 支部総会 於 県立中央病院
 研修会 出席者 30名
 2. 8 保健所主催「健康づくりの集い」に協力
 於 岡島ローヤル会館
 (相談件数 95名)
 (従事者 3名)
 ・米麦混食普及事業
 ・サンプル、チラシ1500部配布
 ・在宅栄養士研修会 年間7回
 4/16 6/4 7/16
 9/17 10/23 11/30
 ・保健所主催「健康づくり歯科保健相談」に協力
 (従事者数延 12名)
 11/18 田富町 12/2 玉穂町
 1/27 昭和町 3/9 竜王町
 日下部支部
 7. 11 石和保健所と合同研修会及び総会
 出席者 20名
 「新しく改定された日本人の栄養所要量」
 石和保健所地域保健課長 牛山孝友
 ・毎月 第1水曜日 在宅栄養士研修会
 3. 2 歯科保健相談事業 栄養士3名で対応
 72名 栄養指導
 ・各市町村健康まつりにおいて米麦混食普及事業
 5市町村 チラシ、サンプル
 1500部配布
 保健所事業への協力
 ・親子でスリム教室 3回
 3. 2 日下部保健所健康づくりのつどい
 米麦混食普及事業
 チラシ、サンプル 300部配布
 石和支部
 5. 10 歯科保健相談打合わせ
 於 石和保健所
 5. 14 歯科医師会と打合わせ
 於 石和保健所
 5. 21 歯の衛生週間の行事検討

於 石和保健所
 5. 22 同上 歯科医師会と打合せ
 於 石和保健所
 6. 2 「歯と健康の祭典」
 於 ニチイ石和店
 7. 11 栄養士研修会 日下部支部と共催
 於 県職員春日居保養所
 7. 12 歯の衛生週間 反省会
 於 石和保健所
 10. 11 歯科医師会と打合わせ
 於 石和保健所
 来年度の衛生週間行事について
 11. 14 歯科医師会と打合せ
 於 石和保健所
 来年度の歯衛生週間行事について
 ・米麦混食普及事業
 7か町村の健康祭りにおいて実施
 チラシ、サンプルの配布 1800部
 身延支部
 6. 14 打合せ会 於 身延保健所
 出席者10名
 ・規約について
 ・役員の選出について
 ・年間事業の検討について
 8. 3 総会 於 身延保健所
 出席者9名
 ・規約について
 ・役員の選出について
 ・平成元年度事業報告並びに収支決算報告
 ・平成2年度事業計画案並びに収支予算案
 8. 3 研修会 於 身延保健所
 出席者38名
 ・講演「食中毒の予防」
 ・講師 身延保健所衛生課
 主査 石川武臣
 8. 30 定例会 於 身延保健所
 出席者8名
 ・年間事業の遂行について検討
 9. 19 定例会 於 みのぶ荘

出席者8名
 施設見学 特別養護老人ホームみのぶ
 荘
 廃油の石鹼づくり実習
 9. 29 歯科保健相談事業
 於 下部町開発センター
 食生活相談コーナー 従事者5名
 3. 22 研修会 於 身延保健所
 出席者15名
 講演「老人の食事」
 講師 特別養護老人ホームみのぶ荘
 管理栄養士 栗田恭子
 ビデオ「正しい栄養所要量への理解」
 質疑応答
 ・米麦混食普及事業(各町村栄養改善推進員が実施)
 チラシ、サンプル 400部配布
 小笠原支部
 3. 19 役員会 出席者4名
 ・総会開催について
 ・役員改選について
 5. 11 定期総会 出席者11名
 1. 平成元年度事業報告及び決算報告について
 2. 新役員の承認について
 3. 平成2年度事業計画(案)及び会計予算(案)の承認について
 研修会
 ビデオ上映「肥満を防ぐコツ」
 6. 2 歯の健康無料相談 従事者2名
 個別栄養相談、指導 参加者25名
 6. 25 衛生研修会 “給食業務の衛生を考える”
 出席者51名
 「食品衛生・・・洗浄と殺菌」
 「検査から見た食品について」
 10. 4 視察研修会 出席者11名
 食品工場見学 長野トマト・タケヤみそ
 10. 18 公栄部会研修会 出席者3名
 活動状況報告
 母子指導資料作成

従事者4名
 11. 10 歯科保健相談事業
 個別栄養相談、指導
 若草町体育館 参加者41名
 ・米麦混食普及事業 チラシ、サンプル
 400部配布
 12. 10 研修会 出席者17名
 講演「糖尿病の治療について」
 巨摩共立病院内科医 上所 洋
 3. 28 公栄部会研修会 出席者5名
 2年度事業の反省と3年度の活動に向けて
 葦崎支部
 5. 29 運営委員会 出席者5名
 於 葦崎保健所
 6. 4 歯の健康無料相談
 在宅栄養士 2名 被指導人員165名
 於 ルネス1階
 6. 23 支部総会 出席者15名
 於 ロイヤルガーデンホテル
 7. 24 栄養改善推進員研修会
 在宅栄養士 4名
 於 5市町村
 10. 4 運営委員会 出席者6名
 於 葦崎保健所
 11. 9 研修会 出席者13名
 於 葦崎保健所
 1) スライド鑑賞 科学映画「健康の主役 ミクロメイト」
 2) ストレッチ体操 「モーニングストレッチ」
 3) 講演 「保健所の仕事あれこれ」
 講師 葦崎保健所 戸張課長
 11. 23 健康づくりのつどい協力
 於 双葉町町民会館
 コンピューター栄養診断 栄養相談
 米麦混食普及事業
 チラシ、サンプル配布 400部
 2. 8 運営委員会 於 葦崎保健所
 3. 7 健康づくり歯科保健相談事業協力
 ・公栄部会研修会
 6/6 7/9 8/9 10/4 12/12

於 韮崎保健所
11/13 チーズ研究所見学 (小淵沢町)
出席者 7 名
吉田支部
4. 27 役員会 (総会等について) 出席者10名
於 吉田保健所
5. 15 総会 出席者18名
於 下吉田
研修会 「ストレッチ体操」
講師 社会体育担当 勝俣 進
6. 9 無料歯科保健相談 出席者96名
於 富士急ターミナルビル
6. 30 集団給食施設調理従事者研修会に協力
於 富士吉田市民会館
10. 31 健康まつり
於 勝山村老人福祉センター
米麦混食普及事業
11. 4 健康まつり
於 西桂町YLO会館
米麦混食普及事業
11月 国民栄養調査協力
於 河口湖町船津
2. 21 健康づくり歯科保健相談事業に協力
於 勝山本保育園
大月支部
5. 28 研修会
「年間計画及び研修会のすすめ方につ
いて」 出席者10名
7. 16 研修会
「小児肥満を考える」 出席者 8 名
9. 20 研修会
「これからの栄養士業務を考える」
出席者12名
10. 20 健康まつり協力
。コンピューター栄養診断・栄養指導
従事者 3 名
。米麦混食普及事業
チラシ及びサンプル配布400部
12. 6 研修会
「健康学習の進め方」 出席者19名
2. 1 施設見学

日本電気大月工場給食関係
出席者13名
在宅栄養士関係
12. 6 打合せ会
今後の会の運営について
1. 31 研修会
。実習
。研修会のテーマについて
3. 8 研修会
。ビデオ「ポストハーベルト農薬汚染」
を見ての話し合い
(社) 山梨県栄養士会職域部会事業
学校部会
5. 18 学校栄養士研究発表会
於 県立総合婦人会館
8. 20 学校栄養士研修会
於 県立青年の家
12. 6 学校栄養士研修会
於 県立総合婦人会館
教育養成部会
4. 7 総会
1 平成 2 年度事業計画の決定
2 研修会報告 その他
参加者 7 名
10. 20 クアモンドスポーツ バーデンバーデ
ンの現状見学と体験学習
参加者 8 名
10. 26 全国教育養成栄養士協議会
第 2 回運営委員会出席
於 横浜市
12. 15 研修会
1 臨床看護面における臨床栄養面につ
いて 講師 根津仙之助
2 学会・研修会の報告会
行政部会
従来業務の見直しのため主として業務の検討
を行った

5. 17 食生活指針案の検討
8. 15 業務の検討
9. 7 “
9. 21 “
於 甲府保健所
10. 17 1 講演 組織活動について
2 業務の検討
於 県総合婦人会館
12. 10 栄養教育教材の検討
於 石和保健所
1. 7 “ 作製
於 甲府保健所
2. 15 有志の研究會
公衆栄養推進部会
4. 6 役員会 於 栄養士会事務所
総会・研修会についての打合わせ
新役員について 出席者 8 名
6. 1 総会 (定期)・研修会
調理実習「ミニパーティー料理」
甲府支部 亀山紀美子
9. 25 役員会 於 栄養士会事務所
出席者 7 名
1 在宅栄養士研修会について
2 平成 2 年度後期事業について
3 栄養指導資料作成について
11. 12 役員会 於 栄養士会事務所
栄養指導資料検討 出席者 9 名
産業部会
5. 11 運営委員会 役員改選
5. 30 アンケート調査実施30名対象
(産業部会より部会員へのアンケート)
11. 20 懇親会 出席者14名
3. 7 運営委員会
医療部会
4. 21 全国病院栄養士協議会
22 小沢・波木井出席
於 日本栄養会館
5. 23 総会・研修会 於 総合婦人会館
「栄養とスポーツのかかわり」
山梨医科大学助教授 中原英臣先生
6. 9 役員会 於 富士屋ホテル

出席者 9 名
8. 1 役員会 於 県立中央病院
9. 23 役員会 於 文化ホール
第一回 D I T N 糖尿病教育担当者セミナー
「食事療法指導の実際」 土屋 都
出席者20名
11. 21 役員会 於 県立中央病院
12. 8 病院給食実態調査実施
2. 5 実務研修 於 県立中央病院
出席者32名
(事例発表)
宮川外科病院 桂原由味子
牧丘病院 武藤 裕子
山梨温泉病院 大沢みさき
韮崎市立病院 横森千代子
福祉部会
11. 1 総会 於 山梨県総合婦人会館
2. 23 研修会・親睦会
1 全国福祉協議会研修会報告
2 理事会報告
3 栄養士研究発表会について
4 児童・身障・老人部について
5. 23 研修会 於 山梨総合婦人会館
運動と栄養のかかわり (医療部会と共催)
児童部
1. 24 献立検討会
身障部
7. 6 今後の栄養業務について
1 コンピュータ導入について
2 給食指導について
於 竜王北部公民館
出席者12名
老人部
12. 13 研修会・役員会
1 経管栄養への対応
2 全国福祉協議会報告 (米山)
1. 30 全国福祉協議会関東ブロック研究発表
の検討

平成2年度 歳入歳出計算書

歳入総額 6,490,442円
歳出総額 5,978,089円
差引残高 512,353円

歳入の部 (△:減)

科 目	予 算 額			決 算 額	比較増減	摘 要
	款	項	目			
会 費	2,195,000			2,294,000	△ 99,000	
会 費		2,195,000		2,294,000	△ 99,000	
入会費			40,000	61,000	△ 21,000	1,000円×61人
正会員費			1,705,000	1,793,000	△ 88,000	5,500円×326人
賛助会員費			450,000	440,000	10,000	10,000円×44口
事業費	1,966,000			1,869,314	96,686	
委託費		1,366,000		1,373,018	△ 7,018	
委託費			201,000	181,000	20,000	健康と栄養を考える講演会
			158,000	156,500	1,500	健康づくり米食栄養学術講習会
			87,000	83,000	4,000	健康づくり地区栄養相談栄養士研修会
			920,000	952,518	△ 32,518	在宅栄養士活用システム整備事業
手数料		400,000		376,296	23,704	
手数料			400,000	376,296	23,704	物質、図書斡旋手数料
広告料		200,000		120,000	80,000	
広告料			200,000	120,000	80,000	展示料、広告手数料
雑収入	1,600,000			1,713,194	△ 113,194	
雑収入		1,600,000		1,713,194	△ 113,194	
雑収入			200,000	235,000	△ 35,000	寄付金等
			5,000	11,194	△ 6,194	預金利子
預り金			1,395,000	1,467,000	△ 72,000	(社)日本栄養士会会費(4,500円×326人)
繰越金	613,934			613,934	0	
繰越金		613,934		613,934	0	
繰越金			613,934	613,934	0	平成元年度繰越金
合計	6,374,934	6,374,934	6,374,934	6,490,442	△ 115,508	

歳出の部 (△:減)

科 目	予 算 額			決 算 額	比較増減	摘 要
	款	項	目			
法人費	810,000			730,541	79,459	
会議費		220,000		189,577	30,423	
総会費			100,000	112,195	△ 12,195	通常総会
役員費			120,000	77,382	42,168	理事会5回 支部長会議1回
						職域部会長会議1回 部長会議1回
法人運営費		100,000		41,150	58,850	

科 目	予 算 額			決 算 額	比較増減	摘 要
	款	項	目			
渉外費			100,000	41,150	58,850	慶弔、見舞、餞別等
事務管理費		490,000		499,814	△ 9,814	
役員行動費			320,000	358,510	△ 38,510	正副会長行動費、(社)日栄総会出席費
事務所管理費			170,000	141,304	28,696	事務所使用料、駐車料
事業費	3,536,000			3,342,028	193,972	
事業費		1,006,000		914,896	91,104	
講習会等			201,000	181,000	20,000	健康と栄養を考える講演会
			158,000	162,527	△ 4,527	健康づくり米食栄養学術講習会
			87,000	83,000	4,000	健康づくり地区栄養相談栄養士研修会
			420,000	396,296	23,704	在宅栄養士活用システム整備事業
			60,000	15,600	44,400	新入者研修会
			40,000	36,473	3,527	歯の無料相談事業
			40,000	40,000	0	健康づくり歯科保健相談事業
広報費		350,000		313,890	36,110	
広報費			350,000	313,890	36,110	栄養やまなし、会員名簿
事務管理費		2,180,000		2,113,242	66,758	
職員費			1,500,000	1,500,000	0	職員給与12カ月及び手当
			60,000	60,000	0	雇上賃金
事務所費			620,000	553,242	66,758	需要費、消耗品、郵便、電話料等
補助金及び負担金	539,000			438,520	100,480	
補助金		424,000		384,400	39,600	
補助金			150,000	150,000	0	8支部、7部会研修補助金
			124,000	130,400	△ 6,400	支部、部会人員割(200円×326人)×2
			150,000	104,000	46,000	栄養改善学会参加補助、運動指導士講習補助
負担金		115,000		54,120	60,880	
負担金			100,000	40,000	60,000	栄養改善大会、栄養士研修会(県と共催)
			10,000	9,120	880	(社)日本小児保健協会
			5,000	5,000	0	山梨県四川省友好県民会議会費
雑費	1,445,000			1,467,000	△ 22,000	
雑費		1,445,000		1,467,000	△ 72,000	
慶弔費			50,000	0	50,000	
預り金			1,395,000	1,467,000	△ 72,000	(社)日本栄養士会費 4,500円×326人
予備費	44,934			0	44,934	
予備費		44,934		0	44,934	
予備費			44,934	0	44,934	
合計	6,374,934	6,374,934	6,374,934	5,978,089	396,845	

監査報告

平成3年度事業活動及び財務について監査したところ、適正と認められる。

平成3年5月 日

監事 望月邦子 ㊞
林 青子 ㊞
河 南 洋 子 ㊞
中 村 栄 子 ㊞

財 産 目 録

平成 3 年度事業計画（案）

平成 3 年 3 月 31 日現在

資 産 の 部	内 容	金 額
1. 流 動 資 産		単位円
1) 現金・預金		
(1) 現 金	現金有高	0
(2) 当座預金		0
(3) 普通預金	山梨中央銀行甲府駅前支店	512,353
(4) 定期預金	山梨中央銀行甲府駅前支店 No.71210 No.70211	185,553
	計	2,329,499
2. 固 定 資 産		3,027,405
1) 什 器 備 品		
	① ビデオデッキSL-F1・ビデオカメラ H・V・C F及び付属品一式	30,000
	② スライド映写機	25,000
	③ 電話（0552-22-8593）	20,000
	④ ロッカー 5 個	10,000
	⑤ 収納式書棚 1	20,000
	⑥ 書 棚 1	2,000
	⑦ 机（6 脚） 椅子（20脚）	30,000
	⑧ 自転車、食器棚	5,000
	⑨ ラジオカセット（ビクターRC-F3）	15,000
	⑩ スライド「食生活と健康」「高血圧と食生活」 「健康づくりのための食生活指針」各 1 巻	4,000
	⑪ リコーワープロ RIPOPT 1600	100,000
	⑫ 冷房装置一式（クーラー）	200,000
	⑬ カメラキャノン T90	120,000
	⑭ 日立冷凍冷蔵庫	50,000
	⑮ ストープ（KSA120B）	15,000
	計	646,000
資 産 合 計		3,673,405

新年度
「健康づくり」の計画
「食生活と健康」の計画
（新年度から）

1 基 本 方 針

本格的な長寿社会の到来を間近に控えて、全国平均より一足早い本県の長寿率は只喜んでばかりいられない側面を持っており、高齢者医療費の増大や寝たきり高齢者や独居老人の増加など、世界に冠たる経済発展の陰の部分を見逃す訳にはいかない。

高齢者と成人病の関係は、成人病が習慣病とも言われていることから考えれば、高齢者の増加は成人病の増大に連動しかねない危険を孕んでおり、しかも最近の著しい食生活の変化や、食べることの価値観の多様化のなかで小中学校生に増え続けている成人病の低年齢化は、今、私達が全力を挙げて取り組まなければならない課題の一つであるとする。

幸い、山梨県では平成 2 年度から「ヘルシー山梨健民プラン」を発足させ、県民 10 歳総若返り運動を展開し全県下市町村に呼掛けて各種施策の展開を図っている。

申すまでもなく、健康づくりの原点は栄養・食生活問題の適正化であり、栄養士や栄養士会は健康づくりの担い手として、県民の健康意識の啓発に一層の努力を傾注していかなければならない。

昨年秋に、国は新たにライフスタイルに合せた新「食生活指針」を発表し、一層きめの細かいライフステージに見合った指導の展開を私達に期待している。食生活指針の裏側にある現状を見逃すことなく地域、職域に合った指導が進められなければならない。

そのためには、栄養士自身が県民の要望に対応できる資質を備えている必要があり、栄養士の能力開発と資質の向上に努めなければならない。

本会は栄養士会員の皆管理栄養士を目指して管理栄養士試験受験の促進、生涯教育基礎研修コースの県内実施の可否の調査、各種研修会、講習会などの実施と、会員意識の啓蒙と各級組織の活動の活性化を図るものとする。

2 具 体 的 事 業

1) 会員の資質の向上

- ① 生涯学習の機会をより多く設け、日本栄養士会がすすめる生涯教育基礎研修コースの検討をすすめる。
- ② 多様化する県民ニーズに対応できる栄養士を目指して管理栄養士試験受験の勸奨受験準備講習会を開催する。
- ③ 新任者研修会を開催して栄養士としての資質の向上に努める。
- ④ 研究発表会を開催して、異職域での仲間の実態を知り職能意識と栄養士としての連帯意識の高揚と、業務の再点検、見直しの機会とする。
- ⑤ 健康づくり米食栄養学術講習会、地区栄養相談栄養士研修会、健康増進指導者研修会、みその機能評価にかかる啓蒙普及事業、在宅栄養士のための研修会を開催する。

2) 組織の強化対策

- ① 各職域部会（給食業務を主とする職域）を通じての栄養士の実態の把握と未入会栄養士の入会の勧奨と脱落会員の防止対策を進める。
- ② 組織部を中心に組織強化対策を進める。
- ③ 各部、各支部、各職域部会の活動の強化を進める。

- ④ 財政確立のための事業部の在り方の検討を進める。
- 3) 社会活動の推進
- ① 栄養士の社会的評価の向上のため新聞紙上に栄養士会として県民に対して栄養・食生活問題に関する記事を定期的に連載し県民健康づくりの一助にする。(専門委員会の設置)
- ② 厚生省は外食料理栄養成分表示事業を今年度を初年度として発足させるが、本会においても山梨県などの指導を得ながら他団体と協議してその実現に向けて検討を進める。
- 4) その他
- ① 山梨県栄養改善史(仮称)の編纂の可否など広い視野からの検討を進めるため、検討委員会を設け、資料の収集などを開始する。
- ② 国・県・市町村などの健康づくり栄養行政への積極的協力を進める。
- ③ 社会参加は栄養士の評価を高める機会でもあるので他団体との事業協力を積極的に進める。
- ④ その他必要な事業を推進する。

平成3年度 歳入歳出予算案

歳入の部 (△:減)

科目	予算額			前年度 予算額	比較増減	摘要
	款	項	目			
会費	2,380,000			2,195,000	185,000	
会費		2,380,000		2,195,000	185,000	
入会費			60,000	40,000	20,000	1,000円×60人
正会員費			1,870,000	1,705,000	165,000	5,500円×340人
賛助会員費			450,000	45,000	0	10,000円×45口
事業費	2,514,800			1,966,000	548,800	
委託費		1,864,800		1,366,000	498,800	
委託費			153,800	0	153,800	健康増進指導者研修会
			365,000	0	365,000	みその機能評価に係る啓発普及事業
			313,000	158,000	155,000	健康づくり米食栄養学術講習会(2会場)
			83,000	87,000	△ 4,000	健康づくり地区栄養相談栄養士研修会
			950,000	920,000	30,000	在宅栄養士活用システム整備事業
			0	201,000	△ 201,000	健康と栄養を考える講演会
手数料		450,000		400,000	50,000	
手数料			450,000	400,000	50,000	物質、図書斡旋手数料
広告料		200,000		200,000	0	
広告料			200,000	200,000	0	展示料、広告手数料
雑収入	1,740,000			1,600,000	140,000	
雑収入		1,740,000		1,600,000	140,000	
雑収入			200,000	200,000	0	寄付金等
			10,000	5,000	5,000	預金利子
預り金			1,530,000	1,395,000	135,000	(社)日本栄養士会会費(4,500円×340人)
繰越金	512,353			613,934	△ 101,581	
繰越金		512,353		613,934	△ 101,581	
繰越金			512,353	613,934	△ 101,581	平成2年度繰越金
合計	7,147,153	7,147,153	7,147,153	6,374,934	772,219	

歳出の部 (△:減)

科目	予算額			前年度 予算額	比較増減	摘要
	款	項	目			
法人費	940,000			810,000	130,000	
会議費		270,000		220,000	50,000	
総会費			150,000	100,000	50,000	平成3年度通常総会
役員費			120,000	120,000	0	理事会5回、支部長会議1回、部会長会議1回、部長会3回
法人運営費		100,000		100,000	0	

科 目	予 算 額			前 年 度 予 算 額	比較増減	摘 要
	款	項	目			
渉 外 費			100,000	100,000	0	慶弔、見舞、餞別等
事務管理費		570,000		490,000	80,000	
役員行動費			400,000	320,000	80,000	役員行動
事務所管理費			170,000	170,000	0	事務所使用料、駐車料等
事業費	3,994,800			3,536,000	458,800	
事業費		1,314,800		1,006,000	308,800	
講習会等			1,134,800	866,000	268,800	健康増進指導者研修会
						みその機能評価に係る啓発普及事業
						健康づくり米食栄養学術講習会
						健康づくり地区栄養相談栄養士研修会
						在宅栄養士活用システム整備事業
			100,000	60,000	40,000	新人研修会、研究発表会、栄養なんでも相談事業
			80,000	80,000	0	歯の無料相談事業 40,000円
						健康づくり歯科保健相談事業 40,000円
広報費		400,000		350,000	50,000	
広報費			400,000	350,000	50,000	「栄養やまなし」発行年3回、会員名簿発行
事務管理費		2,280,000		2,180,000	100,000	
職員費			1,600,000	1,500,000	100,000	職員給与
			60,000	60,000	0	雇上賃金
事務所費			620,000	620,000	0	需要費、消耗品、郵便、電話料等
補助金及び負担金	601,000			539,000	62,000	
補助金		486,000		424,000	62,000	
補助金			150,000	150,000	0	8支部、7支部研修補助金 10,000円×15
			136,000	124,000	12,000	支部、部会人員割(200円×340人)×2
			200,000	150,000	50,000	栄養改善学会参加補助 100,000円
						管理栄養士国家試験準備講習 100,000円
負担金		115,000		115,000	0	
負担金			115,000	115,000	0	栄養改善大会 40,000円
						栄養士研修会 60,000円(県と共催)
						(社)日本小児保健協会費 10,000円
						山梨県四ヶ市友好県民会議会費
雑費	1,580,000			1,445,000	135,000	
雑費		1,580,000		1,445,000	135,000	
慶弔費			50,000	50,000	0	
預り金			1,530,000	1,395,000	135,000	(社)日本栄養士会費 4,500円×340人
予備費	31,353			44,934	△ 13,581	
予備費		31,353		44,934	△ 13,581	
予備費			31,353	44,934	△ 13,581	
合 計	7,147,153	7,147,153	7,147,153	6,374,934	772,219	

外/新

○事務局だより○

1. 平成2年度会費納入について(総会々場で受付けます。)

会費納入は銀行口座、郵便振替、あるいは支部長、保健所栄養担当まで、お願いします。

◎ 納入時会員番号を必ず記載してください。

・ 山梨中央銀行甲府駅前支店、普通預金口座 287296 (社)山梨県栄養士会

・ 甲府宝郵便局、口座番号 甲府9-6795 (社)山梨県栄養士会

なお、新会員の勧誘もよろしくお願いします。入会申込書は事務局、支部長あるいは、保健所栄養担当者にご請求ください。

◎ 5月初旬までに会費を納入しないと「栄養日本」の送付が6月で打ち切られます。

2. 登録事項の変更及び会員証の書換について

(社)山梨県栄養士会定款施行細則第6条に基づき正会員が本籍、氏名、住所地、勤務場所を変更したときは、15日以内に、(別記様式第6号)により支部長をととして会長に報告しなければならないと規定されていますが、便宜上事務局へ電話で連絡してください。

平成3年度の会員名簿を6月発行する予定です。

栄養士会収益事業にご協力を

病院、福祉施設等の集団給食施設で「ジャネフ」製品を活用しますと販売促進手数料が、本会へ納付されます。事業収益の増加を図るために、ぜひご協力をお願いします。一詳細は事務局へお問い合わせください。

おいしい健康をお届けする。

ジャネフ®

日本ヘルスフード株式会社
〒104 東京都中央区八丁堀4-10-2 TEL(03)553-2491

指定食品取扱店

シキシマ醤油株式会社

TEL 0552-73-6844

カロリー調整食品

新・ササゲ川調味料 ノンオイル
サウザン(1L・10ml)/炒す(1L・10ml)
ハーブ&スパイス(10ml)/ヨーグルト(10ml)
梅じそ(1L・10ml)
フレンチクリーミ(1L・10ml)

このほかジャネフカロリー調整食品には
ノンシュガーいちごジャム
ノンシュガーオレンジマレード
梅ゼリー/水ようかん/
オレンジゼリー/ノンシュガー甘味料

塩分調整食品

低ナトリウム
減塩中濃ソース
(1L・10ml・5ml)
減塩ウスターソース
(10ml・5ml)

このほかジャネフ塩分調整食品には
減塩しょうゆ
(1.8L・1L・10ml・5ml)
のり佃煮(440g・7g)
わかづめ(500g・5g)
菜遠みそ(5kg・500g)
だいも
ゆずみそ/かつを節みそ
粉末菜遠みそ
梅酢漬
キュウリのしょうゆ漬
くさわかめ
チキンフイヨン
ピーフイヨン
梅はし(1kg)

調整油脂食品
マヨネーズ(1kg・12g)
調整サラダ油(15.5kg・3kg)
Eマーガリン(10g)
高たん白非常食
ビスケット(プロテインタイプ)
高カロリー低たん白フルーツゼリー
オレンジR1、アップルR2
いちごR-3、うめR-4
パイN-R-5、マスカットR-6(各120g)
お年寄りのために配慮した
やわらか煮とデザート類
鶏肉の肉じゃが風/レバーの甘から風風
牛肉のすきやき風/野菜と昆布のおじや
チョコレート/1/10/水ようかん
カスタードプリン
その他 おろしリンゴ(300g)
ハイエード(各14) (オレンジ、アップル、
パイN、ピーチ、グレープ)アップルフ
パイ(500g)、カルシウムはまごボー
ロ(15g)、カルシウムおせんべい、カル
シウムクリームサンドせんべい

(社)山梨県栄養士会事業部

☆ 賛 助 会 員 ☆ (順不同)

平成3年5月末日現在

MEMO

商 社 名	電話番号	代表者氏名	業 務 内 容
イカリ環境サービス(株)	0552-41-1755	宮 沢 公 広	防鼠害虫駆除
和泉産業株式会社	0552-22-1153	名 取 忠 信	食器、厨房機器
上 田 商 店	0552-66-2331	上 田 昭 雄	ソフクリーン、もずく、煮豆
魚 日 出 (株)	0552-35-7648	山田日出男	鮮魚卸、小売り
大塚製薬甲府出張所	0552-76-8581	針 生 均	ハイネックス、ポカリスエット
オギノ食糧(株)	0552-22-5181	荻野恒男	給食材料
(有)オザワプリント社	0552-35-6010	小沢孝男	印 刷
(株)三和化学研究所甲府営業所	0552-73-6521	太 田 徹	サンエットA・サンエットL・サンゲンラクト
キューピー(株)関東支店	03-3320-0800	原田純男	ジャネフ、ヘルスフード
甲 信 食 糧 (株)	0552-73-4561	中 込 豊 秋	忽菜用食品材料卸
甲 府 東 洋 (株)	0552-73-2511	金 子 義 男	即席カップめん
シ キ シ マ 醬 油 (株)	0552-73-6844	天野製襷富	醤油、減塩調味料、ジャネフ製品
信濃化学工業(株)	0262-43-1115	小 野 清	食器、トレイ
武 田 食 糧 (株)	0552-35-1141	武 田 辰 男	醤油、給食材料
(株)日新厨房企画	0552-73-3881	井 上 寛	厨房企画設計管理
白 麦 米 (株)	0556-22-8989	長 沢 利 久	麦の総合食品メーカー、“はつらつ”
ファミリコマー	0552-28-8551	岡島鉄之助	食品、雑貨スーパー
(株)平 安 閣	0552-22-1111	秋 山 章	結婚式場、儀式産業
み し な 食 品 (株)	0552-28-1347	三 科 喜 男	総合食品卸
宮 坂 醸 造 (株)	0552-41-8181	宮坂伊兵衛	味 噌
湊 興 (株)	0552-26-3742	飯 島 忠	鮮魚、煮貝
株式会社マルハチ村松	0546-22-7371	村 松 善 八	鰹の素、だしの素
森永乳業(株)東京支社甲府営業所	0552-73-3249	増 田 敏 雄	ミルク、乳製品
山梨県製麺協同組合	0552-26-6768	石 原 竹 市	製 麺
山梨県豆腐商工組合	0552-28-1675	菊原甲子男	豆腐、大豆加工品
山梨ヤクルト販売(株)	0552-37-8960	上 田 俊 一	健康科学ヤクルト
(株)やまひろ	0552-51-1121	広 瀬 順 作	総合医薬品卸
雪印乳業(株)甲府営業所	0552-51-7311	木 村 義 男	ミルク、乳製品
北沢産業株式会社甲府支店	0552-26-2800	森 沢 茂 男	厨房設計管理
第一出版株式会社	03-3291-4576	栗 田 元	書 籍
山 梨 食 品	0552-66-5175	成 沢 政 則	給食材料、厨房機器
山梨リコー株式会社	0552-73-7151	加 藤 卓	ワープロ、パソコン、コピー
新日本法規出版(株)	03-3269-2220	河合善次郎	栄養関係法規、栄養コンピューター
株式会社マインド	03-3498-3024	三 角 立 行	カルシウム強化米
スリーライン株式会社	03-3433-0021	岩 嶋 徳	プラスチック業務用機器
中央法規出版株式会社	03-3359-3861	荘村多加志	食品衛生、栄養関係書籍出版
三信化工株式会社	03-3861-4331	青 木 勝 一	メラミン、ポリプロ食器
武田薬品工業(株)東京食品営業部	03-3278-2683	星 野 光 輝	強化米「新玄」
(株)ニチブン名古屋支店	052-204-1505	原 野 克 己	ビジュアル栄養科学事典、「サルベオ」
三島食品(株)東京営業所	03-3317-1212	日名田俊文	ふりかけ、レトルト食品
林原商事(株)東京営業所	03-3235-0661	角 南 佐 利	特殊栄養食品、低エネルギー食品「マービー」
ブリストル・マイヤーズスクイブ(株)	03-3980-9571	青 柳 慎 平	アイソトニック液状栄養食「アイソカル」
(株)京都科学東京支店	03-3253-2861	中 島 恭 助	食品模型
(株)創 学 社	06-311-5013	藤 若 重 治	書籍グループ・フィーディング
(株)東 京 書 房	03-3263-3317	小 松 世 和	世界栄養文化大全
丸善ブックメイツ株式会社	03-3264-5851	島 田 実	頭脳の良くなるCD・書籍

平成 3 年 5 月 7 日

会 員 各 位

(社) 山梨県栄養士会
会長 藤 巻 一 雄

懇親会の開催について (ご案内)

新緑の薫る快適の季節となりました、会員の皆様には新年度に入りなにかと忙しく日々をお過ごしのことと存じます。

つきましては、第7回通常総会終了後、次により懇親会を開催し、会員相互の親睦と情報交換を図り、また楽しい夕べのひとつときとしたいので、多数の会員がご出席されるようご案内申し上げます。

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 日 時 | 5月24日(金)午後5時から |
| 2 | 場 所 | 厚生年金会館(山梨県総合婦人会館隣 TEL0552-33-0777) |
| 3 | 会 費 | 5,000円(当日受付で納入)
—「初夏の爽やかメニュー・パーティー」— |
| 4 | 申込方法 | 出席希望者は、栄養士会事務局へ5月20日(月)までに電話で申し込んでください。(TEL0552-22-8593) |
| 5 | そ の 他 | 参加予定者は、正会員並びに賛助会員 |

栄養やまなし

No.36

社団法人 山梨県栄養士会 〒400 甲府市丸の内二丁目38-8 ☎0552-22-8593 平成3年5月



目 次

第7回(平成3年度)通常総会にあたって	財 産 目 録	14
告示 第6回(平成2年度)通常総会開催通知 ...	平成3年度事業計画(案)	15
平成2年度事業報告	平成3年度歳入歳出予算案	17
平成2年度歳入歳出計算書		12